

省エネルギー法に基づく 管理標準		空冷ヒートポンプチラー 管理標準		整理番号：００５	
				第１版	頁：１
<p>1. 目的 このエネルギー管理標準は、省エネルギー法第４条並びに告示「判断基準」に基づき、運転管理、計測記録、保守点検を適切に行い、エネルギーの使用の合理化を図ることを目的とする。</p> <p>2. 適用範囲 倉敷市児島市民交流センターに設置された空冷ヒートポンプチラーに適用する。</p>					
項目	内容と管理基準		判断基準	備 考	
管 理	稼働時間は、開館時間内に管理基準値を維持できるように、施設利用状況に応じた適切な運転管理を行う。		(1)①ア	利用時に定期確認	
項目	内容と実施頻度		判断基準	関連文書	
計 測 記 録	冷媒の蒸発圧力・凝集圧力、冷温水の流量・出入り口温度、吸込出口の温度等の月次の計測、記録を行う。		(1)②ア	月次点検表	
	冷温水ポンプの電流値等の月次計測、記録を行う。		(1)②ア	月次点検表	
保 守 点 検	運転点検を月１回実施する。		(1)③ア	月次点検表	
	制御関係の動作確認（温度制御等）を年２回実施する。		(1)③イ	定期点検報告書	
新設の措置（新設、更新、修理の際に検討する事項）					
下線部は、今後の徹底項目（改訂時の重点ポイント）とする。					
文書履歴（制定及び改廃）			担当部課：児島市民交流センター		
年 月 日	版数	改訂内容	検討及び立案	承 認	
H28. 12. 14	1	書式変更に伴う見直し	所長	事務局長	

●検討及び立案：施設エネルギー管理推進者（所長もしくは主任）、●承認：事務局長、●報告：省エネ・温暖化対策推進委員（文化振興課課長）●原本（紙及び電子媒体）の保管：施設及び事務局が保管、●写し（電子）の保管：電子で地球温暖化対策室が保管

省エネルギー法に基づく 管理標準	空冷ヒートポンプチャラー 管理標準	整理番号：００５	
		第１版	頁：２

